



国際的な価値観を育む

津別町と二水郷の中学生同士が交流を実施

1月30日、津別中学校で台湾・二水郷の中学生とオンライン交流を実施しました。

生徒たちは自己紹介や学校・町の紹介を通じて友好を深め、異文化への理解と国際感覚を育む貴重な機会となりました。



全国の舞台で健闘

中学軟式野球 U-14 北海道選抜チーム 全国大会出場

昨年10月の北海道中学軟式野球U-14第2回Coco 壺番屋CUP 兼くまのWinterCUP 北海道予選で、津別中学校・武田京汰くん所属の「オホーツク brother's」が優勝。1月11日に三重県熊野市での全国大会に出場し、全国の舞台で健闘しました。



1年の活動を報告

令和7年度 地域おこし協力隊活動成果報告会

2月12日、ウッドリーム（大通地区コミュニティ施設）積木広場で地域おこし協力隊活動成果報告会を開催しました。活動中の5名がそれぞれの取組や成果、地域との関わり、今後の展望を発表し、参加した約40名の町民は熱心に耳を傾けました。



長年の活躍に感謝をこめて

消防団退団に係る感謝状贈呈式

2月10日、美幌・津別広域事務組合管理者より、津別消防団員を退団される近藤雅浩さんに対し、長年にわたる消防団活動に対する感謝状が佐藤町長通して授与されました。近藤さんはこれまで31年間にわたり第2分団（活汲地区）の消防団員として地域の防火防災活動にご尽力されました。



第13回つべつ

アイスクャンドルまつり

冬の夜を彩る
298個の灯り

2月14日、「第13回つべつアイスクャンドルまつり」がさんさん館で開催されました。会場には町民有志や実行委員会が作成した延べ298個のアイスクャンドルに明かりが灯され、幻想的な光景に包まれました。実行委員長の高橋以明さんは「選挙の関係で急きょ開催日が延期となりましたが、準備を進めていただいた実行委員の皆さまに心より感謝申し上げます。今年も子どもたちに喜んでもらおうとアンパンマンのかまくらを用意しました。今日は穏やかな天気なので、皆さん大いに楽しんでください」とあいさつしました。会場には、ハート形に並べられたアイスクャンドルのほか、実行委員会と消防職員、道路管理センターの職員が協力して作った毎年おなじみの雪の滑り台と、アンパンマンのかまくらが設置され、多くの子どもたちで賑わいました。また、焼き鳥や流水牛肉まん、ポテトフライなどの露店が並び、室内ではバルーンパフォーマンスやホラネロの演奏などが行われ、町内外からの来場者で大盛況となりました。



▲すべり台を楽しむ子ども



▲実行委員会と消防職員、道路管理センターの職員による力作のアンパンマン



▲高橋実行委員長とまる太くんによるアイスクャンドル点灯式